

露店等を安全に開設するためのチェックリスト

平成25年8月15日に京都府福知山市の花火大会会場で多くの死傷者を出す火災が発生しました。この火災を受け、平成26年8月に火災予防条例が改正され、多数の者が集合する催しにおいて、露店等を開設し、火気使用器具等を使う場合には、消火器の設置が必要になりました。

これから露店等を開設する際には、このチェックリストを活用した上で、防火安全対策を講じていただき、事故のない楽しいイベントにしてください。



① 露店等の開設場所は？ 近くに消火栓や防火水槽は？

② 火気使用器具等の設置位置は？ 不具合は？ 燃料は？

③ 消火器の準備は？ 本体の状況は？ 使い方は？

④ ガソリンの貯蔵は？ 取扱いは？ 容器は？

⑤ プロパンガスは？ カセットコンロは？ 発電機は？

| 確認事項 | | チェック |
|---|----------------------------------|------|
| 開設場所 | 消火栓、防火水槽等の使用に支障はない。 | |
| 【共通】 火気使用器具等 □液体燃料 □気体燃料 □固体燃料 □電気熱源 | 紙などの可燃物とは、火災予防上安全な距離を確保する。 | |
| | 可燃性の蒸気やガスが滞留するおそれのない場所で使用する。 | |
| | 地震等により、可燃物が容易に落下するおそれのない場所で使用する。 | |
| | 地震等により、容易に転倒又は落下するおそれのない場所で使用する。 | |
| | 不燃性の床上又は台上で使用する。 | |
| | 故障し、又は破損したものは、使用しない。 | |
| | 本来の使用方法和異なる取扱いはしない。 | |
| | 整理及び清掃に努め、周囲に可燃物を放置しない。 | |
| | 消火器は歩行距離20m以内に準備する。 | |
| | 消火器は使用期限内で、かつ、腐食等はしていない。 | |
| 消火器の使用方法を確認している。 | | |
| 【液体・気体・固体燃料】 火気使用器具等 | 本来使用すべき燃料を使用する。 | |
| 【液体・気体燃料】 火気使用器具等 | 燃料漏れはない。 | |
| 【液体燃料】 火気使用器具等 | 使用中に燃料補給はしない。 | |
| ガソリン | ガソリンは【危険物】であることを理解している。 | |
| | ガソリンの容器は、金属製の運搬に適したものである。 | |
| | ガソリンの容器は、密栓されている。 | |
| | ガソリンの容器は、火気の近くに置いていない。 | |
| | ガソリンの容器は、直射日光が当たらない、風通しのよい場所にある。 | |
| | ガソリンは40リットル以上保管していない。 | |
| | 補給する際には、エンジンを停止し、火気や人の近くで行わない。 | |
| | ガソリンの容器は、開ける前にガス抜き操作を行う。 | |
| プロパンガス | 直射日光の当たらない通気性のよい場所に設置する。 | |
| | 転倒しないように鎖等で固定する。 | |
| カセットコンロ | カセットコンロより大きな鉄板等は使用しない。 | |
| | カセットコンロを複数台並べて使用しない。 | |
| その他 | | |
| | | |



【問い合わせ先】

松本広域消防局予防課・最寄りの消防署・消防出張所